

【調査概要】

- ◆調査対象 2016年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 2326名
- ◆調査期間 2014年12月12日(金)～2016年12月16日(火)
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

文系	1750名 (75.2%)	理系	576名 (24.8%)
----	------------------	----	-----------------

【回答の多かった学生】

明治大学、法政大学、日本大学、早稲田大学、甲南大学、中央大学、愛知大学、関西学院大学、信州大学、青山学院大学、芝浦工業大学、大阪大学、千葉工業大学、同志社大学、北海学園大学

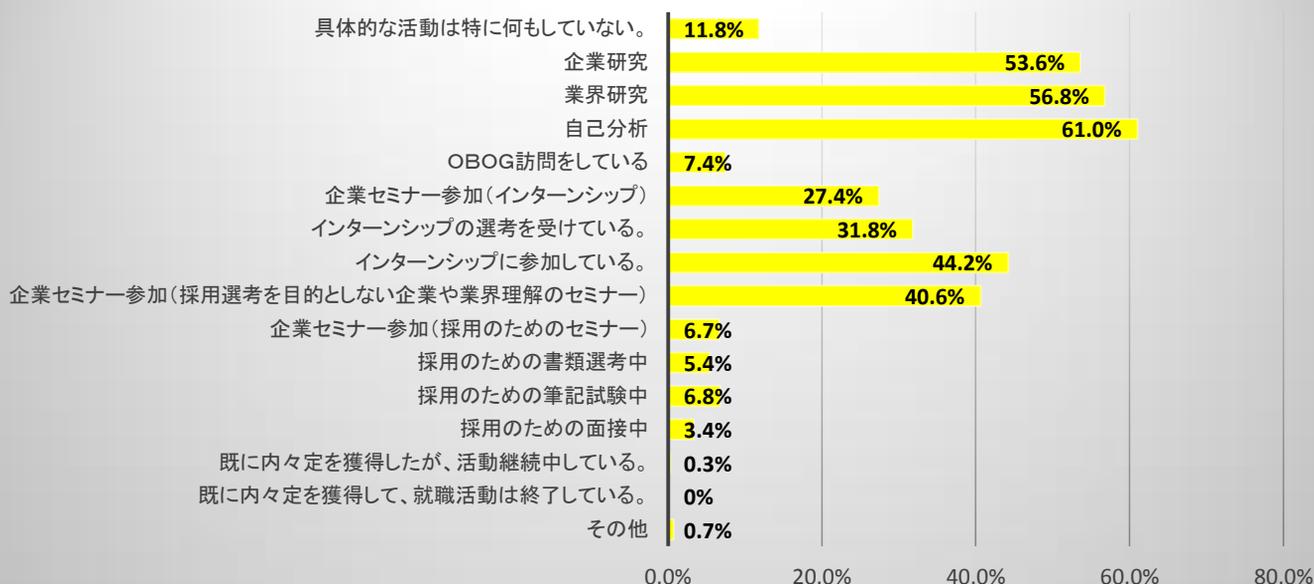
【Topics】

◎選考のための準備を経験している学生が多い状況。

◎学生コメントによると、スケジュール変更による戸惑いが多くみられる。

早めに準備を進めてきた学生は、ある程度就職活動に対して見通しを立てられている、または楽しむ気持ちを持っているが、反面、まだ、気持ちが向かない、や、周囲から遅れをとっていると感じる学生や、スケジュール変更により、先輩のアドバイスが受けにくい、学業との両立が心配、実際は選考を開始している企業があると聞いて困惑しているという、不安の声も大きい。

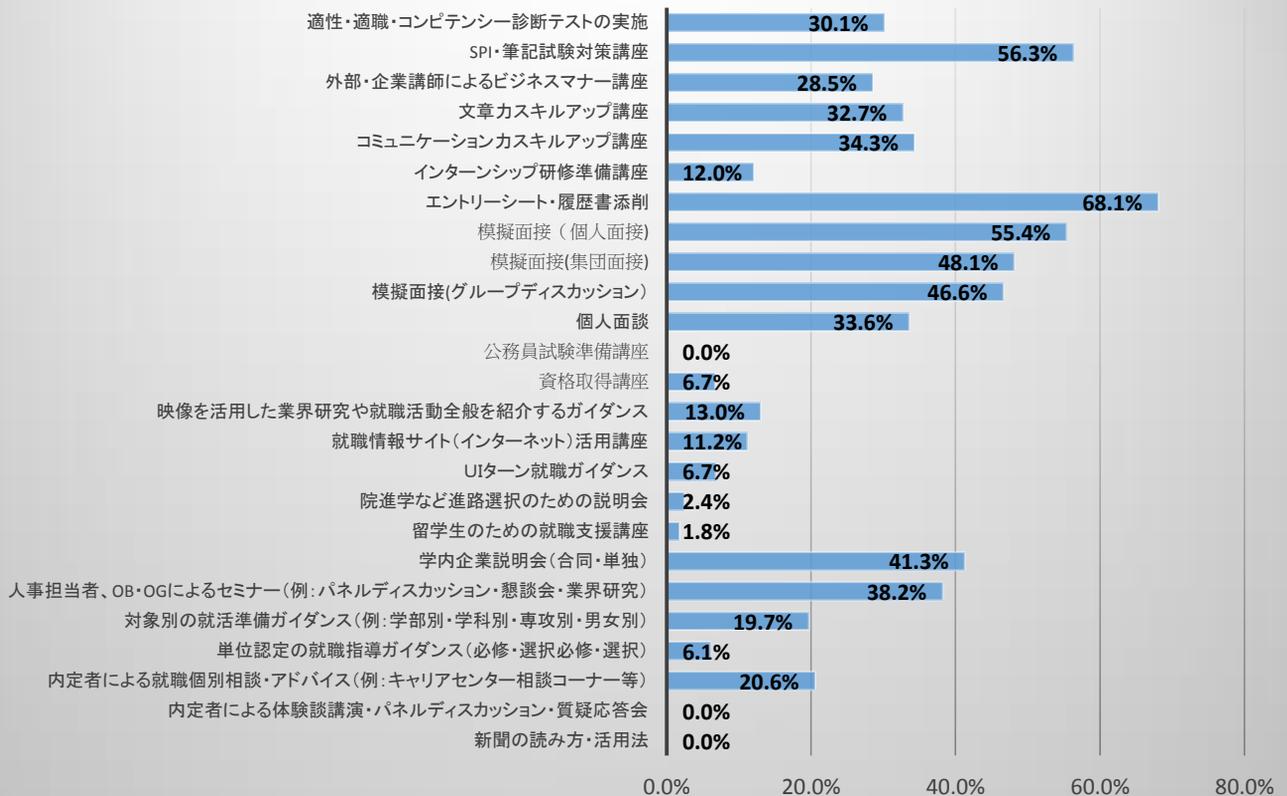
今の就職活動状況について教えてください(あてはまるものすべて)



【その他のコメント】

資格取得の為に勉強、SPIの勉強、筆記試験対策、サイトの勉強会、外部対策セミナー、公務員試験勉強、学校による履歴書の添削、学内で行われる履歴書の添削や業界セミナーの予約、大学院進学用の用意、面白そうな仕事をしている人が書いた本を読んで仕事に対する考え方を学ぶ

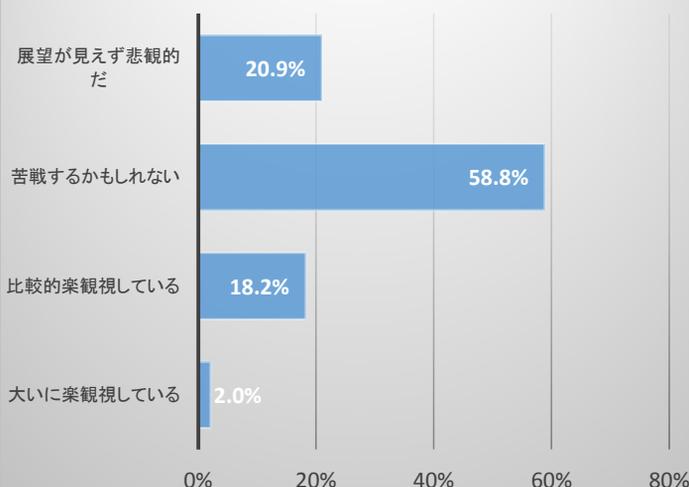
今後学内で希望する支援(あてはまるものすべて)



【その他のコメント】

業界研究、インターン案内など、コネによる就職斡旋、3月前に採用活動を始める企業の紹介(大学だけではなく、就活サイト全般を含む)、志望別・レベル別の取り組み方、電話対応などのマナー、新しい未来を見据えたセミナー(男性の育休取得、4Kテレビetc)選考会の実施。就活までにチーム単位で成長していけるような無料の育成塾。女子学生のスーツ・化粧の仕方講座

現在の就職活動の展望をお答えください。



【理由コメント(抜粋)】

展望が見えず悲観的だ

- ・今、何をしたいかわからない。・自分がやりたいことが不明確。・インターンシップの選考に多く落ちた。
- ・日程変更により企業も含めて手さぐりのように感じる。

苦戦するかもしれない

- ・自分の意識が低い。・周りと比べて遅れていると感じる。・厳選採用が変わっていないと感じる。・日程変更によって、人によってアドバイスが異なり困る。
- ・実感が持てない。

比較的楽観視している

- ・ある程度準備が整っている。インターンシップの選考にすべて受かった。自分のやりたいことが明確なため。楽しむことが大事だと感じている。

大いに楽観視している

- ・既に内定が出ている。・自分に自信がある。・就活により成長していると感じる。